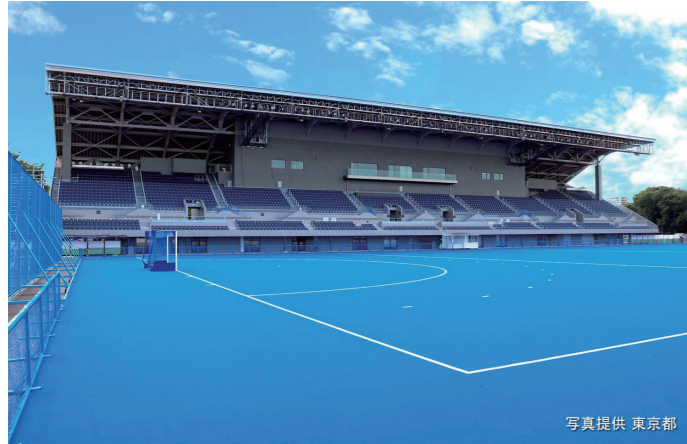


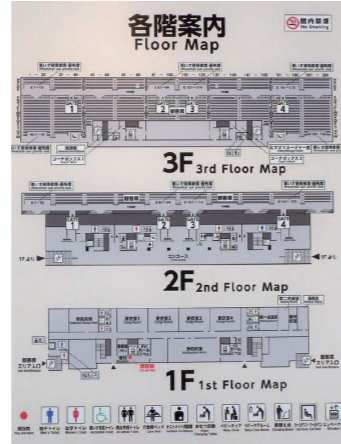
大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場 メインピッチ



写真提供 東京都

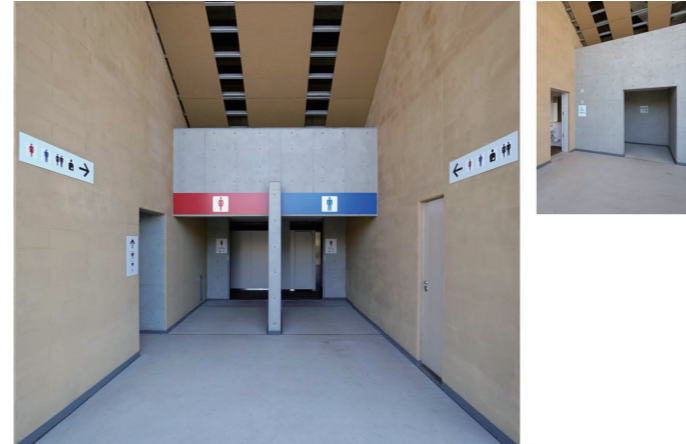
外観

「大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場」のメインピッチは、約2,600人の観客を収容できるスタンドを完備し、ホッケー用の国際基準を満たした短い毛足の青い人工芝と競技用の散水設備を有している。



案内図

1Fは選手専用エリア、2、3Fは観客エリアとなっており、車いす、オストメイト、乳幼児対応など機能を分散したトイレを各階バランスよく配置している。



2F観客エリア トイレ入口

男性・女性トイレともに、試合前後やピリオド間など競技場特有の混雑時に、待ち列と退室者との動線が交わらないよう、入口と出口を分離した一方通行プランとしている。



2F観客エリア 男性トイレ 小便器・洗面コーナー

小便器は使用後の毎回洗浄に加え、定期的な排水洗浄するインターバル洗浄機能を搭載。尿石付着を抑制し、高度なメンテナンス性を実現。洗面コーナーの1ヶ所は、お子様の使いやすさを考慮して高さを低めに設置。



2F観客エリア 男性トイレ 大便器ブース

ブースの空き状況がひと目でわかるように、扉の開閉と連動して向きが変わるフラッグ型のサインを採用。男性・女性トイレともに、ブースの1ヶ所にはお子様連れに配慮してベビーチェアを設置している。



2F観客エリア 女性トイレ 大便器ブース

大便器は床の清掃性がよく、連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式とウォッシュレットPSを設置。リモコンは、ボタンを押すたびに発電し、乾電池や電源工事が不要なエコリモコンを採用している。



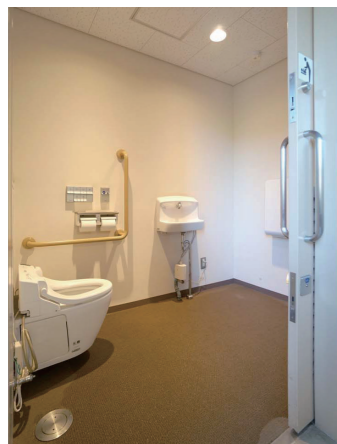
2F観客エリア 車いす対応トイレ

観客エリアには、左右勝手違いの「車いす対応トイレ」を5ヶ所設置。すべての車いす対応トイレには、介助者に配慮しカーテンを設置している。



2F観客エリア 男女共用トイレ

2ヶ所の男性・女性トイレに隣接して、「男女共用トイレ」を2ヶ所設置。2ブースからなる男女共用トイレの一方はオストメイト配慮対応、もう一方は介助者に配慮しカーテンとベンチを設置している。



2F観客エリア 乳幼児対応トイレ ベビーケアルーム

小さなお子様連れに配慮して、ベビーチェアやベビーシートを備えゆったりとしたスペースを確保した乳幼児対応トイレも別途配置。隣接してベビーケアルームも完備している。



2F観客エリア カムダウン・クールダウン室

興奮やストレスを落ち着かせる「カムダウン・クールダウン室」。空調管理され、より外部と遮断できるように入口にカーテンを設置、一点に集中し気分を落ち着かせるアイキャッチャーとして時計を設置している。



観客エリア フリースペース

観客エリアには、トイレ以外でも手が洗えるように、フリースペースに手洗器を設置。さらに、簡易的なカムダウン・クールダウンスペースを2ヶ所確保している。



観客エリア サイン

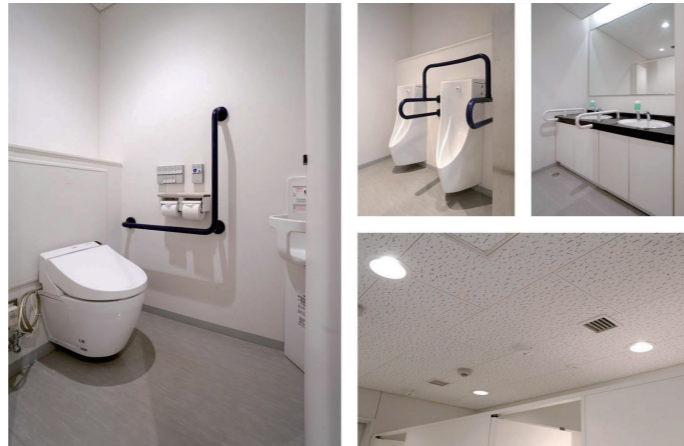
各トイレへの誘導サインは、大きくわかりやすいピクトグラムを連続的に配置し表示している。

大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場 メインピッチ



1F選手エリアトイレ入口

1F選手エリアでは、建物からフィールドへ向かう2ヶ所の通路に、選手用の男性・女性トイレと車いす対応トイレを設置。2ヶ所の通路の間には、選手用の更衣室を設けている。



1F選手エリアトイレ

男性・女性トイレともに、ブースの1ヶ所にはベビーチェアを設置。さらに、すべての大便器ブースの天井には、聴覚障がい者に配慮し、災害などの有事を発光で知らせることのできるフラッシュライトを設置している。



1F選手エリア車いす対応トイレ

大型ベッドを備えた車いす対応トイレ。2ヶ所ある車いす対応トイレは左右勝手違いとなっており、1ヶ所は、奥のドアからドーピング検査室に向かうことのできるレイアウトとなっている。



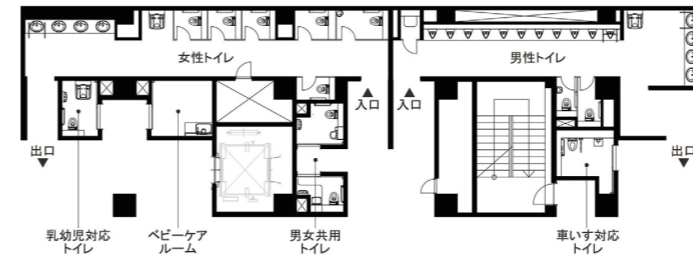
1F選手エリア男女共用トイレ

男性・女性トイレとは別に、選手エリアにも男女共用トイレを設置。観客エリアの男女共用トイレと同様に、介助者に配慮してカーテンとベンチを完備している。



1F選手エリア更衣室

4ヶ所ある更衣室は、男女共用となっており、トイレとシャワー室が付属している。



2F観客エリアトイレ図面

混雑緩和を図るため、入口と出口を分ける1WAY（一方通行）の動線を採用している。



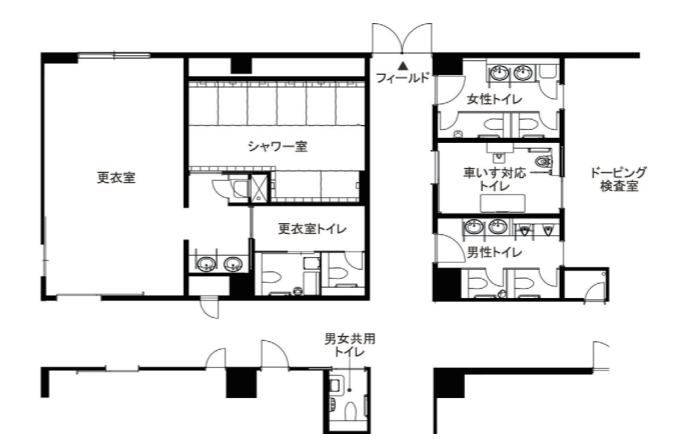
1F選手エリアシャワー室

更衣室1ヶ所につき、8つのシャワーブースを用意。うち1ヶ所は、車いす利用者も利用できる広さを確保している。



1F選手エリア更衣室トイレ

一部の更衣室トイレには、お子様連れに配慮してベビーチェアやベビーシート、フィッティングボードを備えたひろびろぶブースを1ヶ所設置している。



1F選手エリア図面

選手エリアにも男性トイレ、女性トイレ、車いす対応トイレに加え、男女共用トイレを設置し、機能分散している。

水まわりの特長

建物の特徴

品川区と大田区にまたがる都内有数のスポーツ公園、大井ふ頭中央海浜公園内に位置する「大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場」は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて新設された「メインピッチ」と既存施設を改修した「サブピッチ」からなる。会場整備は組織委員会が策定した「Tokyo2020アクセシビリティガイドライン」が踏まえられ、障がいのある方や学識経験者からなる「アクセシビリティワークショップ」を設置。大会後の利用を見据えて、だれもが使いやすい施設にすることを旨とし、さまざまな検討・整備が実施された。大会後は、数少ない公共ホッケー競技場として競技力強化や普及はもとより、さまざまなスポーツで利用できる多目的競技場として活用されている。

水まわりの特長

水まわりに関しても「Tokyo2020アクセシビリティガイドライン」に沿って整備。「車いす対応トイレ」「異性介助に配慮した男女共用トイレ」「手すり付きトイレ」「オストメイト対応トイレ」「乳幼児対応トイレ」などが、分散配置されている。サインに関しては、分散したトイレ機能の情報を、使用者がなるべく早くそしてわかりやすく入手できるように、各所にピクトグラムを表示して連続的に案内。色や文字を用いた案内は、弱視の方が認識しやすいようコントラストを確保している。大便器には幅広い利用を想定し、すべてにウォッシュレットPSを設置。そのほかの器具も節水タイプの最新器具を採用。さまざまな人に配慮された、世界最高水準のユニバーサルデザインが実現された水まわり空間となっている。

建築概要

名称	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場 メインピッチ
所在地	東京都品川区八潮4-1-19
施主	東京都
設計	株式会社梓設計 一級建築士事務所
施工	建築 菊池建設株式会社
竣工年月	2019年6月
敷地面積	133,751.32㎡
建築面積	2,790.20㎡
延床面積	5,898.51㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造・地上3階

おもなTOTO使用機器

- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSN
- ウォッシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF552*AU系
- 棚付二連紙巻器:YH702
- 自動洗浄小便器:UFS900R
- 洗面器:L525系
- 台付自動水栓:TENA40A
- 水石けん入れ:TS126AR
- コンパクトオストメイトバック:UAS82RSB2NW
- 収納式多目的シート:EWC520BR系
- ベビーチェア:YKA15R
- ベビーシート:YKA25R
- フィッティングボード:YKA41